

<平成30年7月改訂版>
瀬戸内ブランド登録商品応募要項
(サポーター登録応募要項含む)

1. 「瀬戸内ブランド」とは

[瀬戸内の目指すブランドアイデンティティ]

The Inland Sea, SETOUCHI.

世界有数の内海（うちうみ）を共有し、独自で多様な資産から成る内海文化圏。
その特有な文化に触れることで、日常から解放された神秘的な体験を得られる場所。

島：瀬戸（狭門）や島々を中心とする独特の多島美景観や島を臨む生活。

食：変化に富んだ潮流で育まれた海の幸や、温暖な気候の恵みである柑橘類などの食資産。

歴史：古代から日本の交通の要衝であり、歴史の重みを感じさせるまちなみや情景。

2. 登録とは

瀬戸内エリア特有の「自然（島や内海）」、「食」、「歴史」といった資産をもとに、創意工夫によって開発され、上記①のブランドアイデンティティを体現するような商品及びサービスなどを、登録基準に基づいて瀬戸内ブランド商品として登録するものです。「瀬戸内」のブランド価値を向上させ、広く国内外に認知が広まることを目指しています。

3. 登録対象

下記の（１）～（４）に関連する商品及びサービス（ツアーやクルーズ、宿泊などの体験サービスを含む。）など。ただし、医薬品・医薬部外品は登録の対象としていません。

- （１）自然（景観、内海、島、気候、地形、温泉、海岸など）
- （２）食（農産物、畜産物、魚介類、柑橘類、果物、酒、郷土料理、食べ方、米穀加工品、
麺類、野菜・果物等加工品、調味料、菓子、飲料など）
- （３）歴史（遺産、名所、歴史建物、歴史的人物、歴史的モニュメントなど）
- （４）文化（風俗慣習、民俗芸能、伝統技術、行事、祭事など）

また、一次産品については現在登録基準を検討中であり、お時間を頂いております。

4. 登録基準

下記の登録基準をすべて満たすことが必要です。

・ブランドアイデンティティとの合致度

「瀬戸内」の自然や食、歴史文化などを現す瀬戸内らしい商品であること。

創意工夫が見られ、人々への新しい提案や革新性があること。

・信頼性／品質

瀬戸内エリアの資産(材料等)をもとに開発された裏付けがあること。

民・工芸品等については、瀬戸内の自然、歴史文化を受け継ぎ瀬戸内らしさが明確にわかる事や、歴史的背景をもとに伝統的加工技術等を継承し、独自性のある商品を生み出している事が明確な場合、瀬戸内エリアの資産（材料等）に限定しない。

高い信頼性を持った商品及びサービスなどであること。

質の高さを維持、向上するための取組や裏付けがあること。

・市場性

消費者ニーズに合致しており、市場性が高いこと。

瀬戸内ブランドの知名度、イメージアップへの貢献が期待できること。

なお、下記の事項に該当すると認められる場合は、登録対象外とします。

- (1) 法令及び公序良俗に反し、又はそのおそれがあると認められるとき。
- (2) 特定の政治活動、思想活動又は宗教活動を助長するおそれがあると認められるとき。
- (3) 自己の信用を高めるために利用すると認められるとき。
- (4) 自己の商標、意匠その他これに類するものとして利用すると認められるとき。
- (5) 一般社団法人せとうち観光推進機構（以下「推進機構」という。）及びブランドマークをおとしめると認められるとき。
- (6) 前各号に掲げる場合のほかブランドマークの利用を不相当と認めるとき。

5. 申請要件

- (1) 「瀬戸内ブランドサポーター」に登録していること。なお、サポーターに未登録で瀬戸内ブランド商品（サービス）の登録を希望の場合、P6～7「瀬戸内ブランドサポーター登録応募要項」を参照の上、サポーター登録も同時に申請してください。
- (2) 瀬戸内7県（兵庫、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛）の域内の原材料をもちいた商品であること。ただし、民・工芸品等については、瀬戸内の自然、歴史文化を受け継ぎ瀬戸内らしさが明確にわかる事や、歴史的背景をもとに伝統的加工技術等を継承し、独自性のある商品を生み出している事が明確にわかる商品については、瀬戸内7県の域内で製造・加工された商品である場合、原材料は他生産地の原料を使用しているものでもこの限りではありません。
- (3) 申請書③の「信頼性と品質」については、食品の場合「食品工場管理状況表」について、化粧品の場合「化粧品管理状況表」について、それぞれ全ての項目で○が付されており、適切に管理できていること。

6. 登録について

瀬戸内ブランド商品の登録については、事業者等からの申請を受け、その申請に係る商品やサービスなどが、登録基準を満たしているか審査し、推進機構が登録します。

7. 審査結果について

審査の結果、申請された商品やサービスなどを「瀬戸内ブランド」として登録した場合は、推進機構が登録通知書を交付し、Eメールでお知らせします。

また、瀬戸内ブランド商品として登録されなかった場合は、その旨を文書（Eメール）で通知します。

8. 登録後について

- (1) 一般社団法人せとうち観光推進機構公式サイト（以下「公式サイト」という。）へ申請書の内容にもとづいて掲載されます。つきましては、申請書の内容は明確かつ具体的にご記入ください。
- (2) 登録物について「瀬戸内ブランド」の名称及びブランドマークを使用することができます。なお、下記の使用ルールを遵守してください。
 - 推進機構が定めた形、色等の規格に沿って正しく使用すること。
 - 利用許諾を受けた用途のみに使用すること。
 - 利用許諾通知書に明記された条件に従い使用すること。

- 利用に当たっては、推進機構がブランドマークの著作権者であることを明示すること。
- 利用前に当該利用に係る物件の完成見本を速やかに推進機構に提出すること。
ただし、完成見本の提出が困難なものについては、その写真の提出をもって代えることができるものとする。
- 利用者はその利用に関して商標登録出願を行うことはできない。

9. 登録の取り消し

以下の場合に適合した場合は、登録を取り消すことがあります。

〈取消理由〉

- (1) 登録基準に適合しないと認められたとき
- (2) 使用ルールを遵守していないと認められたとき
- (3) 虚偽の申請により、登録を受けたとき
- (4) その他、瀬戸内ブランド商品の登録に重大な支障を及ぼすおそれがある行為があったとき

10. 有効期限

登録商品の有効期限は登録日より3年とさせていただきます。

なお、継続希望の際は、有効期限の3ヶ月前までに、直近の産地証明書等の書類を添えて、再度申請書を提出していただき、改めて審査を受けていただきます。

11. 終了・変更の報告

登録商品の販売（サービスの提供）を終了または変更する場合は、報告をしてください。

12. 申請方法

所定の様式（公式サイトからダウンロード）に必要事項を入力の上、機構へ電子メールにて送信してください。

なお、「瀬戸内ブランドサポーター」に未登録の企業、団体、及び個人については、「瀬戸内ブランドサポーター登録申請書」も作成の上、同時に申請してください。

（サポーター登録申請書は、エクセルデータ「瀬戸内ブランド登録商品申請書」にあります。
また、サポーター応募要項は本誌6ページ目より記載）

【受付窓口】

一般社団法人せとうち観光推進機構

申請書の提出は、下記 E メールアドレスに送信をお願いします。

瀬戸内ブランド登録商品・サポーター登録 申請用アドレス: brand@setouchitourism.or.jp

【提出書類】

- (1) 「瀬戸内ブランド登録商品申請書」(① ~ ④)
※推進機構のホームページよりダウンロードして作成
- (2) 「瀬戸内ブランドサポーター登録申請書」(⑤)
※初めての申請企業・団体のみ提出

(3) 登記事項証明書の写し（個人の場合は、住民票の写し）

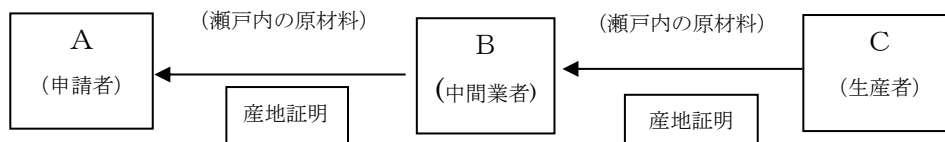
※初めての申請企業・団体のみ、 ※送付様式：PDF など

(4) 産地証明書：

瀬戸内の7県（兵庫県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県）の原材料を使用している旨の生産者（JA・JFでも可）からの産地証明を提出。

なお、上記の瀬戸内の原材料を申請者（A）が、中間業者（B）を介して、生産者（C）から仕入れている場合は、下記のように産地証明が2枚必要です。

（中間業者がそれ以上に間に入っている場合は、その数だけ必要。）



(5) 製造証明書（民・工芸品についてのみ）

瀬戸内の7県（兵庫県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県）の域内の事業者・工場にて製造・加工されている証明を提出ください。

【注意事項】

- 提出いただいた登録申請書に記入されている内容を基に審査されますので、「瀬戸内らしさ」、「市場性の高さ」などの登録基準の適合性については、明確かつ具体的に入力してください。
- 審査に当たっては、申請サンプルを3品ほど提出いただきます。詳細については、応募書類受領後にEメールにて連絡いたしますので事前にご準備しておいてください。
- 応募書類及び申請サンプルは返却いたしません。
- 応募書類の内容については、当該審査以外に使用することはありません。
- 産地証明書、製造証明、食品工場管理状況表等の必要な書類が揃っていない、或いは不備があった場合には、担当者から連絡いたしますが、その際に提示した期日までに補正等を行った書面の提出が行われなかった場合、当該の申請を次回送りいたします。

1 3. 「瀬戸内ブランド商品登録に係わる誓約書」の提出

瀬戸内ブランド登録の際に、登録通知書と併せて「瀬戸内ブランド商品登録に係わる誓約書」を送付致しますので、代表者印を押印いただき、期日までに返送ください。

1 4. 実績報告について

登録した瀬戸内ブランド登録商品について、報告期限を毎年5月15日として、前年4月1日（登録初年度は登録日）～翌年3月31日の販売実績を報告していただきます。

登録商品の有効期限である3年間、毎年の報告をお願いします。

報告方法は、「瀬戸内ブランド登録商品 販売実績報告書」にてご報告をお願い致します。

1 5. 問い合わせ先

一般社団法人せとうち観光推進機構

Tel:082-836-3217 Fax:082-836-3218 受付時間：9:00～17:45（土曜・日曜・祝日を除く）

1 6. この要項に定めるもののほか、瀬戸内ブランドマークの登録に必要な事項は、推進機構が別に定めます。

＜瀬戸内ブランド登録商品 販売実績報告書 様式＞

報告日：平成〇〇年〇月〇〇日

宛 先：(一社)せとうち観光推進機構

※報告期限：毎年5月15日まで

E-mail：brand@setouchitourism.or.jp

企業・団体名：

部 署 名：

担 当 者 名：

電 話 番 号：

平成〇〇年(4/1～翌年3/31) 瀬戸内ブランド登録商品の販売実績報告書

＜登録初年度は、登録日～3月31日の販売実績をご報告ください。＞

No	商品名	規格・容量 (g,ml等)	メーカー希望売価 (税抜、円)	出荷数量 (個)	数量昨対 (%)	推定売上高 (円)	※期間限定や 終売を明記
例	瀬戸内〇〇レモン味 (JAN:1234567891234)	200g	¥398	15,000	110.0%	5,970,000	・期間限定 4/1～10/31 ・終売12/31
1	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0	
2	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0	
3	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0	
4	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0	
5	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0	
6	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0	
7	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0	
8	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0	
9	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0	
10	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0	
11	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0	
12	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0	
13	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0	
14	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0	
15	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0	
-	登録商品 合計	-	-	0	-	0	

※ 販売を終了した商品は、右端の欄に「〇/〇で販売終了」と明記してください。
また、期間限定販売の商品については、その販売期間を明記してください。

瀬戸内ブランドサポーター登録応募要項

(目的)

第1条 一般社団法人せとうち観光推進機構（以下「推進機構」という。）の取り組みを応援する企業・団体等（官公庁、公共法人等含み、政治団体、宗教法人、反社会的勢力及び公序良俗に反する団体を除く。以下同じ。）の、「瀬戸内ブランドサポーター」としての登録その他の事項については、この要項に定めるところによる。

(登録基準)

第2条

推進機構は、企業・団体等が、推進機構の取組みに積極的に賛同し、情報発信等を行う場合に限り、「瀬戸内ブランドサポーター」としての登録（以下、「登録」という。）を行うことができる。

(登録の申請)

第3条

1. 登録しようとする企業・団体等は、「瀬戸内ブランドサポーター申請書」を推進機構に提出することにより、登録の申請を行うものとする。

【受付窓口】 一般社団法人せとうち観光推進機構

【提出方法】 下記Eメールアドレスへ送付をお願いします。

瀬戸内ブランド登録商品・サポーター申請専用アドレス：brand@setouchitourism.or.jp

※メール後、ご確認の電話もお願い致します。担当：地域産品担当 Tel:082-836-3217

【提出資料】

- 「瀬戸内ブランドサポーター登録申請書」
 - ※ 様式は公式サイトからダウンロードしてください
(瀬戸内ブランドサポーター登録申請書のファイルに入っています)。
 - 登記事項証明書の写し（個人の場合は、住民票の写し）
 - ※送付様式：PDFなどのファイルにしてEメールで送信してください。
2. 推進機構は、申請があったときは、登録の可否を決定した上で、登録を行う場合には登録書、登録を行わない場合にはその旨及び理由を記載した通知書を速やかに作成し、申請者に対して通知するものとする。

(登録の効果)

第4条

1. 登録を受けた企業・団体等（以下「登録企業・団体等という。」）は、自らについて、「瀬戸内ブランドサポーター」の名称を用いることともに、瀬戸内ブランドの認知・理解促進のために作成された商品以外の広告物等、基準を満たすものについて、「瀬戸内キャンペーンマーク」を使用することができる。

2. 推進機構は、「瀬戸内ブランドサポーター」の応援活動等を、推進機構公式サイトに掲載する。

(名称使用の中止通知)

第5条

1. 登録していない企業・団体等は、自らについて、「瀬戸内ブランドサポーター」の名称を用いてはならない。
2. 推進機構は、前項に違反する又は違反するおそれのある企業・団体等に対し、「瀬戸内ブランドサポーター」の名称の使用を中止する旨を通知するものとする。

(登録の取り消し)

第6条

推進機構は、登録企業・団体等が登録を行った後に次の各号のいずれかに該当することとなった場合は、当該登録を取り消すものとする。

- (1) 推進機構の信用を傷つける行為を行ったとき
- (2) 公序良俗に反する又は反するおそれのある行為を行ったとき
- (3) 消費者の利益を害する又は害するおそれのある行為を行ったとき
- (4) 反社会的勢力等の排除に関する関係法令（地方公共団体が制定する条例を含む）及び関係行政指針に違反する行為を行ったとき
- (5) 特定の政治、思想、宗教の活動の支援に繋がる又は繋がるおそれのある行為を行ったとき
- (6) 特定の個人、企業、団体等の売名行為に繋がる又は繋がるおそれのある行為を行ったとき
- (7) その他、推進機構の取組に支障をきたす又は支障をきたすおそれのある行為を行ったとき

(フェア・展示会結果報告)

第7条

瀬戸内フェア・物産博・展示会等を実施した際には、終了後翌月末日までに開催結果報告書を、別紙の報告書フォームにて作成し、Eメールにて報告すること。

(その他)

第8条

この要項に定めるもののほか、瀬戸内ブランドサポーター登録の運営に必要な事項は推進機構が別に定める。

附則

この要項は、平成30年7月20日から施行する。

報告日：平成〇〇年〇月〇〇日

宛先：(一社)せとうち観光推進機構
 ※報告期限：フェア終了後 翌月末日まで
 E-mail：brand@setouchitourism.or.jp

企業・団体名：
 部署名：
 担当者名：
 電話番号：

平成〇〇年〇月 瀬戸内フェアの開催結果報告(レストラン・飲食店用)

1. 開催タイトル：
 2. 開催期間：平成〇〇年〇月〇日(〇)～〇月〇日(〇) / ●●日間
 3. 実施会場名(店舗名):
 4. 来場客数(人)： 人 (概算で結構です)
 5. 全体売上高(千円)： 千円 (概算で結構です)
 6. 前年対比(%)： % (概算で結構です)
 7. 瀬戸内産食材の仕入額合計： 千円 (概算で結構です)

8. 主な瀬戸内産(7県産)食材の仕入状況： 7県：兵庫県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県

No	食材名と産地	フェア期間外での利用	主要メニュー名
例	〇〇県産〇〇牛肉	あり	〇〇牛ステーキセット
1	〇〇〇〇〇		
2	〇〇〇〇〇		
3	〇〇〇〇〇		
4	〇〇〇〇〇		
5	〇〇〇〇〇		
6	〇〇〇〇〇		
7	〇〇〇〇〇		
8	〇〇〇〇〇		
9	〇〇〇〇〇		
10	〇〇〇〇〇		

9. 全体の開催風景の写真:別シートに3～4枚 貼付して送信してください。

＜瀬戸内フェア開催結果報告書 販売会用様式＞

報 告 日 : 平成〇〇年〇月〇〇日

宛 先 : (一社)せとうち観光推進機構

※報告期限: フェア・物産博終了後 翌月末日まで

E-mail : brand@setouchitourism.or.jp

企業・団体名: _____
 部 署 名 : _____
 担 当 者 名 : _____
 電 話 番 号 : _____

平成〇〇年〇月 瀬戸内フェア・物産博(販売会)の開催結果報告

1. 開催タイトル : _____
2. 開催期間 : 平成〇〇年〇月〇日(〇)～〇月〇日(〇) / ●●日間
3. 実施会場名(店舗名): _____
4. 来場客数(人) : _____ 人 (概算で結構です)
5. 全体売上高(千円) : _____ 千円 (概算で結構です)
6. 瀬戸内ブランド登録商品 売上合計 : _____ 千円 (概算で結構です)

7. 売上げの多かった瀬戸内ブランド登録商品や地域産品の実績 (商品別の販売数量、売上高は任意でご記入ください。)

No	商品名 (JAN)	規格・容量 (g,ml等)	メーカー希望売価 (税抜)	販売数量 (個)	推定売上高 (円)
例	瀬戸内〇〇レモン味 (JAN:1234567891234)	200g	¥398	15,000	¥5,970,000
1	〇〇〇〇〇 (JAN:)				0
2	〇〇〇〇〇 (JAN:)				0
3	〇〇〇〇〇 (JAN:)				0
4	〇〇〇〇〇 (JAN:)				0
5	〇〇〇〇〇 (JAN:)				0
6	〇〇〇〇〇 (JAN:)				0
7	〇〇〇〇〇 (JAN:)				0
8	〇〇〇〇〇 (JAN:)				0
9	〇〇〇〇〇 (JAN:)				0
10	〇〇〇〇〇 (JAN:)				0
-	合計	-	-	0	0

8. 全体の開催風景の写真: 別シートに3～4枚 貼付して送信してください。

＜瀬戸内フェア開催結果報告書 展示会・見本市用様式＞

報告日：平成〇〇年〇月〇〇日

宛先：(一社)せとうち観光推進機構

※報告期限：展示会・見本市終了後 翌月末日まで

E-mail：brand@setouchitourism.or.jp

企業・団体名：	
部署名：	
担当者名：	
電話番号：	

平成〇〇年〇月 瀬戸内ブランド商品 展示会・見本市の開催結果報告

1. 開催タイトル：	
2. 開催期間：	平成〇〇年〇月〇日(〇)～〇月〇日(〇) / ●●日間
3. 実施会場名(店舗名)：	
4. 来場客数(人)：	人
5. 商談成約社数：	社(のべ)
6. 成約金額合計(千円)：	千円

7. 展示した主な瀬戸内ブランド商品や地域産品とその成約状況

No	商品名 (JAN)	規格・容量 (g,ml等)	商談成約 会社数	メーカー希望売価 (税抜、円)	販売数量 (個)	成約金額 (円)
例	瀬戸内〇〇レモン味 (JAN:1234567891234)	200g	1	¥398	15,000	5,970,000
1	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0
2	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0
3	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0
4	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0
5	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0
6	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0
7	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0
8	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0
9	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0
10	〇〇〇〇〇 (JAN:)					0
-	合計	-	-	-	-	0

8. 全体の開催風景の写真:別シートに3～4枚 貼付して送信してください。

企業・団体名：

部署名：

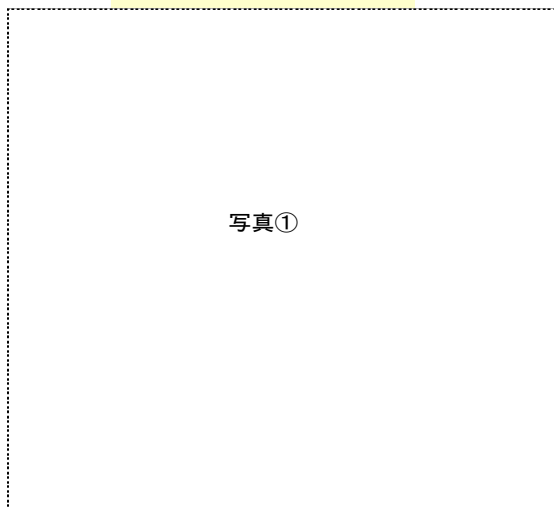
担当者名：

平成〇〇年〇月 瀬戸内(ブランド)フェア・展示会の開催画像

このことについては、次のとおりです

1. 開催タイトル：

タイトル:



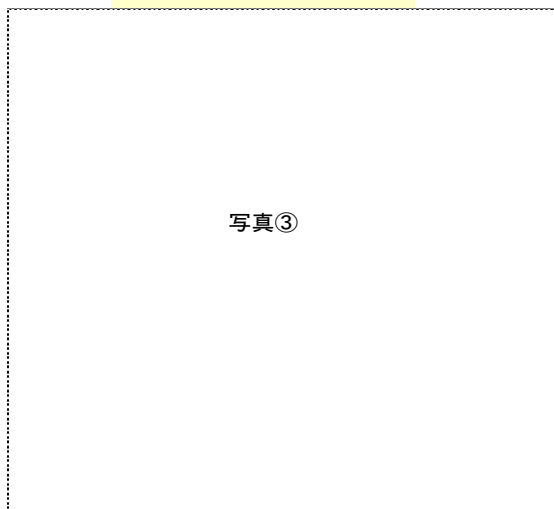
写真①

タイトル:



写真②

タイトル:



写真③

タイトル:



写真④